

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号	039									
事務事業名	公立子育て支援センター運営管理経費					補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	03	項	02	目	06	事業	01
担当部	保健福祉部	担当課	こども課		担当係	支援					係									
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市子ども・子育て支援事業計画)					根拠法令及び市条例等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 子ども・子育て支援法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: 常総市子育て支援センター運営事業実施要綱)													

2 事務事業の目的										当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどのようなか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。									
現状課題	年間を通しての行事やイベントの内容が変わり映えないものになっていることもあるが、良いものは継続しながら、利用者の方がリピートして参加していただき、新規の利用者の増加に繋げるために、職員間での協議や利用者の方の要望などを積極的にとり入れて見直ししていくことが必要。					誰・何を対象に	市内在住の乳児から未就学児童とその保護者・家族					望ましい状態	参加した利用者の方が何度も利用しリピートされるような行事やイベントを行い、そこから新たに利用する方も増え、地域間、子育て世代間の交流が豊かなものになり、子育てによる孤立感、不安感の解消に導ける環境をつくる事業となる。						
どのような方法・手順で	支援センター、市内公立保育所で「子育て親子の交流の場の提供」、「子育てに関する相談」、「地域の子育て関連情報の提供」、「子育て支援に関する講演会等」を実施する。																		

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく、具体的に記入してください。										
指標名	参加利用者数	単位	人	目標値	3500	目標年次	2023	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	4500名以上あった利用者数が水害の年からその60%程度の利用者数に減少となり、それから緩やかではあるが増加傾向ではある。5ヶ年で利用者数の更なる増加を目指し、利用者数が80%程度まで回復するよう目指す。										

4 事務事業の実績 ㉑										当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。									
年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度								
	業務名		活動量			業務名		活動量			業務名		活動量						
事務事業を構成する主な業務	①	ベビーマッサージ体験講習開催	2回	①	ベビーマッサージ体験講習開催	2回	①	親子でエアロビクス体験講習開催	1回	①	親子でエアロビクス体験講習開催	1回	①	ベビーマッサージ体験講習開催	3回				
	②	保育所児童親子と観劇開催	1回	②	保育所児童親子と観劇開催	1回	②	ベビーマッサージ体験講習開催	2回	②	保育所児童親子と観劇開催	2回	②	親子コンサート開催	1回				
	③	親子コンサート開催	2回	③	親子コンサート開催	2回	③	保育所児童親子と観劇開催	1回	③	親子コンサート開催	1回	③	おやつ作り講習計画・開催	2回				
	④	おやつ作り講習計画・開催	1回	④	おやつ作り講習計画・開催	1回	④	親子コンサート開催	1回	④	おやつ作り講習計画・開催	1回	④	子育て講演会受講	2回				
	⑤	子育て講演会受講	1回	⑤	子育て講演会受講	1回	⑤	おやつ作り講習計画・開催	1回	⑤	おやつ作り講習計画・開催	1回	⑤	パネルシアター鑑賞開催	1回				
	⑥	パネルシアター鑑賞開催	1回	⑥	パネルシアター鑑賞開催	1回	⑥	子育て講演会受講	1回	⑥	おやつ作り講習計画・開催	1回	⑥	リトミック遊び	1回				
	⑦	親子制作あそび計画・開催	12回	⑦	親子制作あそび計画・開催	12回	⑦	パネルシアター鑑賞開催	1回	⑦	リトミック遊び	1回	⑦	親子制作あそび計画・開催	1回				
	⑧	自由開放	242日	⑧	自由開放	242日	⑧	子育て講演会受講	1回	⑧	おやつ作り講習計画・開催	1回	⑧	自由開放	1回				
	⑨	育児・健康相談	242日	⑨	育児・健康相談	242日	⑨	パネルシアター鑑賞開催	1回	⑨	子育て講演会受講	1回	⑨	自由開放	1回				
	⑩	月案・年間計画等会議・協議		⑩	月案・年間計画等会議・協議		⑩	親子制作あそび計画・開催	244日	⑩	育児・健康相談	244日	⑩	自由開放	1回				
	⑪			⑪			⑪	子育て講演会受講	244日	⑪	育児・健康相談	244日	⑪	親子制作あそび計画・開催	244日				
	⑫			⑫			⑫	おやつ作り講習計画・開催	12回	⑫	月案・年間計画等会議・協議	12回	⑫	イベント参加アンケート実施	24回				
目標値に対する実績値		2893 人			目標値に対する実績値		3118 人			目標値に対する実績値		2602 人							
決算額	計	5,552,297 円	内訳	特定財源	4,026,000 円	計	6,541,149 円	内訳	特定財源	4,346,000 円	計	6,212,510 円	内訳	特定財源	4,236,000 円				
				一般財源	1,526,297 円				一般財源	2,195,149 円				一般財源	1,976,510 円				
				(住民一人あたりの行政コスト)	91 円				(住民一人あたりの行政コスト)	108 円				(住民一人あたりの行政コスト)	104 円				

5 担当者評価 ㉒										実施したことによる成果や問題点を記入してください。									
成果	目標未達成	内容	予算や託児ボランティアの方の高齢による問題で、親子離れての行事が難しくなったこともあり、今年度は親子と一緒に楽しむベビーマッサージやリトミック、ベビーマッサージなどを取り入れ実施した。実施後のアンケートでは好評であり、今後参加者が増えていくことが期待できる。																
問題点	毎月、市のお知らせ版の方に、子育てイベント情報を掲載しているが、子育て世代の方にまだまだ周知されていないところもあるので、広く情報発信に努める必要がある。																		

7 実施計画 ㉓										今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。												
年度	令和元年度					令和2年度					令和3年度											
事業内容	●親子でのふれあいを考えたイベント、行事の計画・開催 ●コンサートや講習会、講演会等、子育ての中でのリフレッシュや振り返り、育児の楽しさを感じる内容の計画・開催 ●自由開放 ●育児・健康相談 ●月案・年間計画等・協議 ●利用者アンケート、要望調査の実施					●親子でのふれあいを考えたイベント、行事の計画・開催 ●コンサートや講習会、講演会等、子育ての中でのリフレッシュや振り返り、育児の楽しさを感じる内容の計画・開催 ●自由開放 ●育児・健康相談 ●月案・年間計画等・協議 ●利用者アンケート、要望調査の実施					●親子でのふれあいを考えたイベント、行事の計画・開催 ●コンサートや講習会、講演会等、子育ての中でのリフレッシュや振り返り、育児の楽しさを感じる内容の計画・開催 ●自由開放 ●育児・健康相談 ●月案・年間計画等・協議 ●利用者アンケート、要望調査の実施											
	成果指標	指標名	参加利用者数	単位	人	目標値	3000	指標名	参加利用者数	単位	人	目標値	3200	指標名	参加利用者数	単位	人	目標値	3200			
	予算額	歳出	計	6,535 千円					歳出	計	4,744 千円					歳出	計	6,535 千円				
			特定財源	4,356 千円						特定財源	3,163 千円						特定財源	4,356 千円				
歳入		一般財源	2,179 千円					歳入	一般財源	1,581 千円					歳入	一般財源	2,179 千円					
	計	6,535 千円						計	4,744 千円						計	6,535 千円						

6 担当部長及び担当課長評価 ㉔										担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。									
事務事業の方向性										<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由	親子の触れ合いの場として、市民の方からも評価されている。今後も継続予定であるが、臨時職員の確保に苦慮している。																		

8 財務アドバイザーの見解									
『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いことが期待される2019年度の一般財源予算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。									

9 行政改革懇談会(市民)の意見									
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。虐待防止からも子育て世代の交流ふれあいは極めて重要であり、周知の努力を続けて欲しい。なお、若い人へはお知らせ版だけでなく、インターネット等の広報が効果的である。									

10 最終評価(行政改革推進本部) ㉕																			
事務事業の方向性										<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由	当センターは、地域子育て支援拠点事業として、乳幼児及びその保護者が相互に交流するとともに、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う施設として設置されたものである。このため、行事等については、常態化しないよう利用者の要望等を取り入れたものを導入するなど市民の立場に立ち、利用者の増加するような事業をすべきである。																		

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ㉖										実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。									
事業内容	行事等の見直しを含め、安心して子育ての不安や悩みを相談でき、親子で楽しく過ごせる場として、同世代の親子同士の交流が深まり利用者が広がっていき、何度も利用したい場となるようアンケートなどで利用者の要望等を取り入れ、行事や環境を見直ししていく。																		